

作業名 (機械・設備)	危険性又は有害性と発生のおそれのある災害	既存の災害 防止対策	リスクの見積り				リスク低減措置案	措置案想定リスクの見積り				備考
			頻 度	可 能 性	重 篤 度	リ ス ク		頻 度	可 能 性	重 篤 度	リ ス ク	
清掃作業	廊下の洗浄作業をしていたところ、作業表示板の設置やロープによる囲い等をしていなかったため、他の作業者が作業場に立ち入り、残水に足を滑らせ転倒し、打撲する。	安全教育	1	4	3	Ⅱ (8)	・立入禁止措置 ・安全の再確認	1	1	3	Ⅰ (5)	※ 耐滑性安全靴
清掃作業	作業者が、掃除機で清掃作業をしているとき、後方に下がった際にカーペットに足が掛かって転倒し、腰を打撲する。	安全教育	2	2	3	Ⅱ (7)	安全確認の徹底	1	1	3	Ⅰ (5)	
清掃作業	作業者が、床面洗浄作業時に乾燥用の送風機の向きを変えようとしたところ、誤って羽根に指を挟み、裂傷する。	安全教育	1	4	6	Ⅲ (11)	指が入らないように安全カバーを取り付ける	1	1	1	Ⅰ (3)	
清掃作業	作業者が掃除機を持って階段を下りるとき、足元が見えなかったため階段を踏みはずして、転落し足を骨折する。	安全教育	2	4	6	Ⅳ (12)	・階段作業の安全教育 ・足元の安全確認	1	2	6	Ⅲ (9)	
清掃作業	作業者が階段で荷下ろし作業中、階段から仰向けに転げ落ち、頭部を骨折する。	作業手順書	2	4	6	Ⅳ (12)	・階段作業の安全教育 ・足元の安全確認	2	2	6	Ⅲ (10)	※ 保護帽
清掃作業	作業者が窓際にあった手すりに片足を乗せてガラス清掃していた際、足が滑って床に転げ落ち、骨折する。	・作業手順書 ・安全教育	2	2	6	Ⅲ (10)	作業台使用の徹底	1	1	6	Ⅱ (8)	
清掃作業	作業者がトイレの清掃をするとき、清掃中の表示をしていなかったため、利用者が入ってきて衝突し転倒して、腰を打撲する。	作業手順書	2	2	3	Ⅱ (7)	・作業範囲の安全確保	1	1	3	Ⅰ (5)	
清掃作業	作業者が、トイレの個室を屈んだ姿勢で清掃中、立ち上がったときに、扉の金具に頭部をぶつけて裂傷する。	安全教育	2	2	3	Ⅱ (7)	保護帽の着用	1	1	3	Ⅰ (5)	
清掃作業	作業者がトイレの洗浄作業中、濡れていた床で足を滑らせて転倒し、腰部を強打する。	安全教育	2	2	3	Ⅱ (7)	・安全の再確認 ・耐滑性安全靴の装着	1	1	3	Ⅰ (5)	
清掃作業	作業者が、洗剤を缶からバケツに移し替えるとき、こぼした洗剤で滑って転倒し、腰を強打する。	作業手順書	2	2	3	Ⅱ (7)	・作業用マットの上で行う	1	1	3	Ⅰ (5)	
清掃作業 その他(ガラス外装、病院、ホテル等)												
清掃作業	作業者が、病院内のモップ拭きをしていた際、汚れたモップを洗浄し、手で水分を絞り取ろうとした時に、モップ内に紛れ込んでいた注射針で手指を刺傷する。	安全教育	1	4	3	Ⅱ (8)	保護手袋の着用	1	1	3	Ⅰ (5)	
清掃作業	作業者が、ゴミ箱からゴミ袋を回収しているとき、ガラスや注射針が混入していたので、手を切る。	安全教育	2	4	6	Ⅳ (12)	保護手袋の着用	1	1	6	Ⅱ (8)	

※印は、残留リスクに対する保護具の一例です。